

青雲



令和元年度
第38号
令和2年3月1日（日）
日之影町立宮水小学校

2週間、子どもたちをよろしくお願ひします。

文書やメールでもお知らせしましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、明日から2週間臨時休校となります。長期休業でもないのに、2週間も子どもたちに会えないので寂しい限りです。保護者の皆様におかれましては、子ども達が毎日家に居ることになりますのでいろいろと大変でしょうが、子どもたちのことをどうぞよろしくお願ひいたします。

右の写真は学校通信36号でも紹介しましたが、町民のつどいでの昌也君の発表の様子です。新型コロナウイルス感染症の対応を通して、この発表のことを思い出しました。昌也君は発表の中で次のように述べています。

「ぼくは、1日3食おいしいごはんを食べることができます。毎日学校に行ってみんなと楽しく遊んだり勉強したりすることができます。大好きな家族7人で仲良く暮らしています。続けてきたソフトボールの練習も、たくさんできてうれしいです。ぼくは、こんな生活が『当たり前』だと思っていました。だけど戦争のことを知って、この生活が、どれだけ幸せなことなのかを実感しました。」

これまで、毎日学校に行くことが当たり前だったのに、新型コロナウイルス感染症のために学校に行くことができません。学校に行くのがいやだと思う日もあるかもしれませんのが学校に行けることがどれだけ幸せなことか。2週間の臨時休校になって、6年生の学習発表会の劇にもありましたが、当たり前の何気なく繰り返される毎日が、いかに大切なことを実感できるのでは?

現段階では15日までお休みです。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によってはお休みが伸びる可能性もあります。16日から学校が始まることを切に願っています。そして、毎年当たり前のように行われている卒業式が挙行できることを願っている次第です。今後の状況を見ながら、関係機関とも相談・協議を重ねて、対応を検討していきたいと考えています。尚、本年度最後の参観日は誠に残念ではありますが中止とさせていただきます。

今回のこのような状況を踏まえて、町内小中学校では、多人数で行う懇親会等は中止の方向で共通理解を図りました。そこで、PTA送別会や6年生謝恩会等も中止の方向で考えていただければと思っています。特別な状況下にありますので、皆さんのお理解と協力をどうぞよろしくお願ひします。



